



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号

[URL] <https://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2025年5月27日

報道関係 各位

あなたの安全を守る！新たな取り組み！！

「河川・道路・防災リアルタイム情報」提供開始！

～国土交通省北海道開発局との協働事業～

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 代表取締役社長：酒寄 正太）は、国土交通省北海道開発局（北海道開発局長：坂場 武彦）と平成19年9月28日に締結した「協働事業の実施に関する基本協定書」（以下「基本協定書」という。）に基づき、道民や旅行者に向けて自動販売機を活用した「河川・道路・防災リアルタイム情報」へのアクセスを容易にするサービスの提供を開始しました。

1. 事業名：自動販売機を活用した「河川・道路・防災リアルタイム情報」の提供
2. 内容

北海道コカ・コーラボトリング（株）が全道に設置する自動販売機を北海道開発局が提供する「河川・道路・防災リアルタイム情報」へのアクセスポイントとして活用いたします。

利用者がスマートフォンなどで自動販売機に貼付したステッカー（図1参照）の二次元バーコードから当サービスへ容易にアクセスを可能とするもので、特に悪天候時や災害発生時等には**最新のリアルタイム情報**を取得することができ、利用者の安全確保や不安解消の一助となるよう貢献いたします。

3. 運用開始日：令和7年4月1日（火）
4. 該当自動販売機の主な設置場所
道内の道の駅、避難所指定施設、交通関連施設、他（当年実施台数1,000台）



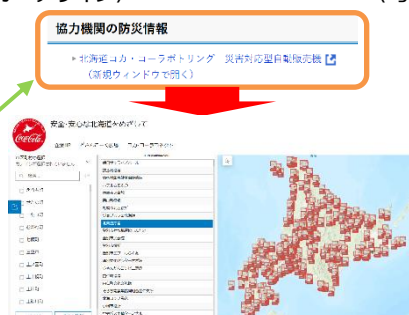
〈図1：ステッカーデザイン〉



〈写真：ステッカー貼付イメージ〉



〈図2：メニュー画面〉



〈図3：当社HP災害対応自販機MAP〉

当サイトでは河川・道路・防災情報に加え、当社が提供する「災害対応自販機MAP」へのリンクもごさいます。近隣の災害対応自販機の位置を素早く確認することができます。避難所開設時には自治体の判断で、飲料の無償提供を行うこともありますので、是非ご活用下さい。

私たち北海道コカ・コーラグループは、「北の大地とともに」をスローガンに、人々にさわやかさと潤いを届ける「どさんこ総合飲料メーカー」として、北海道の豊かな自然と地域ごとに魅力あふれる暮らしを未来につなげるため、「スマイルで暮らせる北海道」を道民の皆様とともに目指します。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 広報・サステナビリティ推進部 担当：佐々木
お問合せフォーム：<https://www.hokkaido.ccbc.co.jp/form/>



お問い合わせフォーム

【ご参考】

1. 北海道開発局との協業事業に関する取組み 「協働事業に関する包括協定書」締結 : 2006 年

(1) 道の駅振興事業

① 「お知らせ道ネット」 : 2006 年

当社が「道の駅」に設置する電光掲示板付き自動販売機を通じて、道の駅の管理者である市町村から遠隔操作により「道路情報」「地域情報」「イベント情報」等を提供するものです。また災害発生時には市町村から同様の遠隔操作により自動販売機内の飲料を無料で提供できる機能も備えております



② 「子育て応援事業（おむつ、ミルク自販機）」 : 2019 年

「子育て応援自販機」では、紙おむつ、液体ミルク、おしり拭き等の販売を通じ、子育て世代の皆様の応援に取り組んでおります。また、当自販機の運用費は、道の駅施設内に設置する「缶自販機」の売上金を当自販機の運用資金として活用しております。



(2) 関連事業

① 魅力ある道路づくり「シーニックバイウェイ」 : 2013 年 ※シーニックバイウェイ北海道推進協議会と協定締結

② 道路異常の共有及び道路緊急ダイヤルの啓発活動「#9910」 : 2014 年

当社従業員が道路異常等を発見した際は迅速に通報を行うことに加え、当社のトラックや営業車両に「道路緊急ダイヤルの啓発ステッカー」を掲示することで、生活者のみなさまからより多くの道路異常に関する情報が寄せられることを目的としております。また、地域の開発建設部から当社へは通行規制等の情報提供をいただきます。



〈図 4 : 道路緊急ダイヤルの啓発ステッカー〉